

普及項目	その他
漁業種類等	—
対象魚類	—
対象海域	天草有明、八代海、天草西海

浜の活力再生プランの作成指導

天草広域本部水産課・吉村 直晃

【背景・目的】

管内の浜の活力再生プランについて、令和元年度（2019年度）以降、第1期計画の期間が終了してきている。そこで、水産課は、第2期計画について各地域水産業再生委員会が主体となって水産庁と協議し、計画を策定していくよう、同委員会を組織する漁協及び市町を指導した。

なお、今年度は、年度中に第2期計画の開始を予定していた3地域の計画について、水産庁から承認を受けることを目標とした。

【普及の内容・特徴】

指導の対象とした浜プランは下表のとおり。

計画 No.	地域名	第1期計画終了	第2期計画作成指導
①	上天草地区	令和元年度末	令和元年度から
②	本渡・五和地区		
③	荅北地区		
④	牛深地区	令和2年度末	令和2年度から
⑤	御所浦町漁協		

計画①②③については、令和2年（2020年）4月に水産庁との協議を開始した。その主な協議内容は、「設定した目標値とその達成のための取組みの実現性」及び「所得向上のシミュレーションに用いる基準値の算出方法、根拠データの妥当性」であった。

水産課では、漁協及び市町が主体となって水産庁と協議するよう、水産庁の意図を整理し、その回答方法を指導した。

また、計画④⑤については、第1期計画の成果と課題を整理後、第2期計画の作成を指導。計画④は、令和2年（2020年）12月に水産庁に原案を提出し、令和3年（2021年）2月の水産庁からのコメントに対し、計画①②③同様、地域水産業再生委員会に指導した。

【成果・活用】

計画①②については、令和2年（2020年）10月までに水産庁協議を終え、同年12月までに各地域水産業再生委員会による第2期計画案の内容の審議と承認がなされ、令和3年（2021年）2月までに水産庁の承認が得られた。

なお、計画③④⑤については次年度、水産庁による承認を目指し、各地域水産業再生委員会が主体となって、浜の活力再生プランの進行管理、次期計画の策定に臨むよう、指導・助言を行っていく。

【達成度自己評価】

3 おおむね達成できたが、取組に改善を要する等の課題も見られた（51～75%）



写真1 上天草地区地域水産業再生委員会
(令和2年(2020年)11月11日)



写真2 本渡・五和地区地域水産業再生委員会
(令和2年(2020年)12月14日)